

# ●口腔リハビリテーション多摩クリニック Tama Oral Rehabilitation Clinic

## 1. 所属構成員等

- 教授 菊谷 武 (院長), 田村文誉 (科長), 砂田勝久 (歯科麻酔学講座), 佐野 潔 (内科)
- 准教授 石垣佳希 (口腔外科), 中村仁也 (歯科麻酔)
- 講師 戸原 雄 (医長), 梅津糸由子 (小児歯科), 村松健司 (小児歯科), 筒井友花子 (歯科麻酔学講座), 篠原健一郎 (歯科麻酔学講座), 今井智明 (歯科麻酔)
- 助教 関妃美子, 佐川敬一郎, 古屋裕康, 山田裕之, 矢島悠里, 磯田友子, 仲澤裕次郎, 五十嵐公美, 新見嘉邦 (小児歯科), 酒井有沙 (歯科麻酔学講座), 小林清佳 (歯科麻酔), 北詰栄里 (口腔外科)
- 非常勤歯科医師 柴崎育美
- 臨床教授 松本宜明, 米山武義, Michael E. Groher, 大井裕子
- 臨床准教授 花形哲夫, 吉田光由, 五島朋幸, 今井庸子
- 臨床講師 森 寛子, 田代晴基, 鈴木 亮, 三好真人, 佐々木由香, 西方浩一, 須釜槇子, 大石朋子, 岡澤仁志, 平澤玲子, 山根由紀子
- 医療職員 水上美樹 (併任), 西澤加代子 (併任), 田中祐子 (併任), 簾内彩子 (併任), 富田浩子 (併任), 有友たかね (併任), 高島良代 (併任), 橋本久美 (併任), 尾関麻衣子 (併任), 作田妙子 (併任)
- 事務職員 中山和治, 町田保子, 前川 岳
- 大学院生 永島圭悟, 宮下大志, 加藤陽子

## 2. 研究テーマ

- 1) 摂食・嚥下リハビリテーション Dysphagia rehabilitation.
- 2) 口腔ケア Oral health Care.
- 3) 高齢者に対する歯科診療 Dental treatment for Elderly People.
- 4) 歯科訪問診療 Home Visiting Dental Care.
- 5) 咀嚼器官の運動障害が咀嚼機能に与える影響 Masticatory function affected by masticatory disorders with motor disorder.
- 6) レット症候群の摂食機能 Feeding of Rett syndrome.
- 7) コミュニケーション障害患者のリハビリテーション Speech and language therapy in communication disorders.
- 8) 高次脳機能障害患者の社会復帰支援 Social problem for person with traumatic brain injury and their significant others.
- 9) 誤嚥性肺炎と口腔ケア Aspiration pneumonia and oral health care.
- 10) 障害児の摂食機能 Feeding function of disabled children.
- 11) 小児の摂食機能の発達と障害 Development and disabilities of feeding in children.
- 12) 子供の食の問題と母親の育児負担との関係 Relationship between children's eating problem and mother's parenting burden.
- 13) 原始反射の再出現が摂食機能に与える影響 Effects of reappearance of primitive reflexes on eating function and prognosis.
- 14) 口唇口蓋裂児の吸啜時の舌運動の解析 Analysis of tongue movements during sucking by infants with cleft lip and palate.
- 15) 地域包括ケアシステムに対応可能な歯科医師育成プログラムの構築 Development of cultivation program for dentist for the regional comprehension system.

## 3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

### 受賞

- 1) 第2回在宅医療連合学会大会最優秀演題賞 (佐藤智賞), 古屋裕康, 矢島悠里, 菊谷 武, 2020年6月28日, 在宅療養中の経管栄養患者に対する経口摂取再開への取り組み

### 特許

記載事項なし

#### 4. 学位取得者

- 1) 永島圭悟: 嚥下障害を伴う男性高齢者における舌筋力と嚥下時咽頭動態との関係 Relationship between tongue muscle strength and pharyngeal dynamics during swallowing in elderly men with dysphagia, 2021年2月3日, 日本歯科大学, 博士 (臨床口腔機能学) .
- 2) 宮下大志: 嚥下障害患者における嚥下造影検査で観察される嚥下動態とサルコペニアとの関連性 Relationship between the dynamics of swallowing organs observed on videofluoroscopic swallowing studies and sarcopenia, 2021年2月3日, 日本歯科大学, 博士 (臨床口腔機能学) .

#### 5. 主催学会等

- 1) 「食べるを支える」口腔機能発達不全症研修会, 東京 (オンライン), 2020年8月4日, 講師: 田村文誉.
- 2) 「食べるを支える」オーラルフレイル研修会, 東京 (オンライン), 2020年8月18日, 講師: 菊谷 武.
- 3) 「食べるを支える」ミールラウンド研修会, 東京 (オンライン), 2020年9月17日, 講師: 菊谷 武、高橋賢晃.
- 4) 「食べるを支える」歯科と栄養研修会, 東京 (オンライン), 2020年10月15日, 講師: 菊谷 武、尾関麻衣子.
- 5) 食べるを支える研修会2020「摂食嚥下超入門」3回シリーズ, 東京 (オンライン), 2020年11月13日、27日、12月11日, 講師: 菊谷 武、尾関麻衣子.
- 6) 「食べるを支える」研修会 口腔機能発達不全症 2回コース, 東京 (オンライン), 2021年1月14日、28日, 講師: 田村文誉、山田裕之、高島良代、尾関麻衣子、水上美樹.
- 7) 「食べるを支える」研修会2021 アーカイブ, 東京 (オンライン), 2021年2月18日、3月11日、25日, 講師: 菊谷 武、高橋賢晃、尾関麻衣子.

#### 6. 国際交流状況

記載事項なし

#### 7. 外部・学内研究費

- 1) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2019~2020年度, 在宅胃腸患者の楽しみのための食事をサポートする遠隔支援の有効性に関する研究, 古屋裕康 (代表), 4,030,000円, 2020年度, 2,080,000円
- 2) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2019~2021年度, サルコペニアによる摂食嚥下障害の新たな診断方法開発とリハビリテーション効果の検証, 横田悠里 (代表), 4,290,000円, 2020年度, 1,750,000円
- 3) 2020年度在宅医療助成 (後期) (公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団), (新規), 2021年~2022年, 歯科衛生士の医療的ケア児 (在宅) に対する訪問歯科診療の実態調査, 水上美樹 (代表), 吉本美枝、鈴木厚子、田中恵、田中祐子、小坂美樹 (分担), 1,250,000円, 2021年度, 1,250,000円
- 4) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 基盤研究 (C), (継続), 2018~2021年度, 高度医療受給している小児在宅患者に対する遠隔診療を導入した口腔管理システムの構築, 町田麗子 (代表), 菊谷武、田村文誉 (分担), 4,420,000円, 2020年度, 1,300,000円
- 5) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 基盤研究 (B), (継続), 2018~2020年度, 機械学習を用いた嚥下造影検査診断補助システムの開発, 菊谷 武 (代表), 5,330,000円, 2020年度, 5,330,000円
- 6) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 基盤研究 (C), (継続), 2018~2020年度, 嚥下障害患者の食行動モニタリングによる誤嚥性肺炎の予測, 大石朋子 (代表), 菊谷 武 (分担), 4,290,000円, 2020年度, 1,040,000円
- 7) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 基盤研究 (C), (新規), 2020~2022年度, 人工知能による深層学習を応用した運動障害性咀嚼障害の多軸診断支援システムの開発, 大野 彩 (代表), 菊谷 武 (分担), 4,420,000円, 2020年度, 1,820,000円

- 8) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2018～2021年度，小児期における口腔機能発達評価指針作成のための調査研究，木本茂成（代表），田村文誉（分担），3,120,000円，2020年度，910,000円
- 9) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2019～2021年度，発達障害等の子どもの食の困難と子ども・家庭包括型発達支援システムの開発，田部絢子（代表），田村文誉（分担），4,290,000円，2020年度，1,365,000円

## 8. 研究業績

### A. 著書

1. 田村文誉（共著），妊産婦のお口のケア，1版，一般財団法人 口腔保健協会，東京，2020，ISBN 978-4-89605-365-4.
2. 田村文誉（共著），授乳・離乳の支援ガイド（2019年改訂版） 実践の手引，1版，公益財団法人 母子衛生研究会，東京，2020，ISBN 978-4-938481-31-5.
3. 田村文誉（共著），食べる機能・口腔機能の発達Q&A，1版，医学情報社，東京，2020，ISBN 978-4-903553-80-1.
4. 1) 菊谷 武（分担執筆・監修）：2章06 口腔機能低下の診断基準となる7項目 COLUMN「ペコぱんだ」，56-56，一般社団法人 日本老年歯科医学会，かかりつけ歯科医のための 口腔機能低下症入門，1版，株式会社デンタルダイヤモンド社，東京，2020，ISBN 978-4-88510-474-9.  
2) 菊谷 武（分担執筆・監修）：2章08 嚥下機能低下，66-71，一般社団法人 日本老年歯科医学会，かかりつけ歯科医のための 口腔機能低下症入門，1版，株式会社デンタルダイヤモンド社，東京，2020，ISBN 978-4-88510-474-9.
5. 1) 田村文誉（分担執筆・監修）：2章08 嚥下機能低下，66-71，一般社団法人 日本老年歯科医学会，かかりつけ歯科医のための 口腔機能低下症入門，1版，株式会社デンタルダイヤモンド社，東京，2020，ISBN 978-4-88510-474-9.  
2) 田村文誉（分担執筆・監修）：2章08 嚥下機能低下 COLUMN「他の嚥下機能スクリーニング」，73-73，一般社団法人 日本老年歯科医学会，かかりつけ歯科医のための 口腔機能低下症入門，1版，株式会社デンタルダイヤモンド社，東京，2020，ISBN 978-4-88510-474-9.  
3) 田村文誉（分担執筆・監修）：3章02 口腔機能低下症の管理と多職種連携，83-85，一般社団法人 日本老年歯科医学会，かかりつけ歯科医のための 口腔機能低下症入門，1版，株式会社デンタルダイヤモンド社，東京，2020，ISBN 978-4-88510-474-9.
6. 1) 田村文誉（分担執筆・編集）：第1章 子どもとその口腔を考えるヒント，2-11，田村文誉，子どもとその口腔の診かた，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2021，ISBN 978-4-263-44615-7.  
2) 田村文誉（分担執筆・編集）：第1章 子どもとその口腔を考えるヒント，20-23，田村文誉，子どもとその口腔の診かた，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2021，ISBN 978-4-263-44615-7.  
3) 田村文誉（分担執筆・編集）：第1章 子どもとその口腔を考えるヒント，32-34，田村文誉，子どもとその口腔の診かた，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2021，ISBN 978-4-263-44615-7.  
4) 田村文誉（分担執筆・編集）：第2章 口腔機能発達不全に立ち向かうためのトピック，48-49，田村文誉，子どもとその口腔の診かた，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2021，ISBN 978-4-263-44615-7.  
5) 田村文誉（分担執筆・編集）：第3章 口腔機能発達不全への対応事例，88-91，田村文誉，子どもとその口腔の診かた，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2021，ISBN 978-4-263-44615-7.
7. 1) 山田裕之（分担執筆）：第1章 子どもとその口腔を考えるヒント，18-19，田村文誉，子どもとその口腔の診かた，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2021，ISBN 978-4-263-44615-7.  
2) 山田裕之（分担執筆）：第1章 子どもとその口腔を考えるヒント，24-31，田村文誉，子どもとその口腔の診かた，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2021，ISBN 978-4-263-44615-7.

- 3) 山田裕之 (分担執筆) : 第1章 子どもとその口腔を考えるヒント, 35-39, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
- 4) 山田裕之 (分担執筆) : 第2章 口腔機能発達不全に立ち向かうためのトピック, 40-47, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
- 5) 山田裕之 (分担執筆) : 第2章 口腔機能発達不全に立ち向かうためのトピック, 78-81, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
8. 保母妃美子 (分担執筆) : 第1章 子どもとその口腔を考えるヒント, 12-14, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
9. 磯田友子 (分担執筆) : 第3章 口腔機能発達不全への対応事例, 82-84, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
10. 1) 水上美樹 (分担執筆) : 第1章 子どもとその口腔を考えるヒント, 15-17, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.  
2) 水上美樹 (分担執筆) : 第2章 口腔機能発達不全に立ち向かうためのトピック, 66-69, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.  
3) 水上美樹 (分担執筆) : 第3章 口腔機能発達不全への対応事例, 85-87, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
11. 高島良代 (分担執筆) : 第2章 口腔機能発達不全に立ち向かうためのトピック, 70-77, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
12. 尾関麻衣子 (分担執筆) : 第3章 口腔機能発達不全への対応事例, 50-65, 田村文誉, 子どもとその口腔の診かた, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-44615-7.
13. 1) 菊谷 武 (分担執筆・監修) : 第1章 口腔ケアの必要性, 2-19, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.  
2) 菊谷 武 (分担執筆・監修) : 第4章 さまざまな患者へのケア, 56-61, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.  
3) 菊谷 武 (分担執筆・監修) : 第4章 さまざまな患者へのケア, 81-90, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.  
4) 菊谷 武 (分担執筆・監修) : 第4章 さまざまな患者へのケア, 213-217, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.
14. 1) 田村文誉 (分担執筆) : 第3章 口腔ケアの基本技術, 38-55, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.  
2) 田村文誉 (分担執筆) : 第4章 さまざまな患者へのケア, 107-113, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.  
3) 田村文誉 (分担執筆) : Column チームアプローチと口腔ケア, 18-19, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.  
4) 田村文誉 (分担執筆) : Column 食品を活用した口腔ケア, 45-45, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.  
5) 田村文誉 (分担執筆) : Column キシリトール (ガム、タブレット) の利用, 53-53, 菊谷 武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.

- 6) 田村文誉 (分担執筆) : Column 重度の嚥下障害が回復した例, 54-55, 菊谷武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.
15. 有友たかね (分担執筆) : Column 院内における口腔ケア教育, 199-201, 菊谷武, 基礎から学ぶ口腔ケア, 3版, 株式会社学研プラス, 東京, 2021, ISBN 978-4-7809-1414-6.
16. 田村文誉 (分担執筆) : 第2章 妊娠期に必要な栄養の基礎知識, 103-112, 杉山隆、瀧本秀美, はじめてとりくむ妊娠期・授乳期の栄養ケア, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021
17. 戸原 雄 (分担執筆) : 摂食・嚥下障害の評価, 73-83, 柳沢信夫、鈴木隆雄、角保徳, 高齢者の食事と栄養, 口腔ケア, 1版, 長寿科学振興財団, 東京, 2020, ISBN 978-4-9908157-5-2.
18. 水上美樹 (分担執筆) : 2章 4 口腔の機能, 22-27, 一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会, 歯科予防処置論・歯科保健指導論, 2版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2020, ISBN 978-4-263-42863-4.
19. 水上美樹 (分担執筆・編集) : IV編3章口腔咽頭吸引, 152-153, 一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会, 高齢者歯科, 2版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2020, ISBN 978-4-263-42835.
20. 尾関麻衣子 (共著) , 歯科と栄養が会うとき, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2020, ISBN 978-4-263-44600-3.
21. 尾関麻衣子 (共著) , 食事療法 はじめの一步シリーズ「誤嚥性肺炎を防ぐ安心ごはん-誤嚥を防いで安全でおいしい食事を!」, 1版, 女子栄養大学出版部, 東京, 2021, ISBN 978-4-78951-890-1.
22. 1) 高島良代 (分担執筆) : 各職種の専門分野を把握しよう, 30-30, 菊谷武, 在宅口腔衛生管理スタートブック, 1版, クインテッセンス出版, 東京, 2020, ISBN 978-4-7812-0750-6.  
2) 高島良代 (分担執筆) : コミュニケーションがとりづらいのは障害が関係しているのかもしれない, 59-61, 菊谷武, 在宅口腔衛生管理スタートブック, 1版, クインテッセンス出版, 東京, 2020, ISBN 978-4-7812-0750-6.
23. 菊谷 武 (共著・監修) : , 食事療法 はじめの一步シリーズ「誤嚥性肺炎を防ぐ安心ごはん-誤嚥を防いで安全でおいしい食事を!」, 1版, 女子栄養大学出版部, 東京, 2021, ISBN 978-4-78951-890-1.
24. 菊谷 武 (共著・監修) : , 歯科と栄養が会うとき, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2020, ISBN 978-4-263-44600-3.
25. 菊谷 武 (共著・監修) : , シニアの筋トレ・ロトレ・骨体操, 3版, NHK出版, 東京, 2020, ISBN 978-4-14-794182-2.
26. 田村文誉 (共著・編集) : , 最新 歯科衛生士教本 小児歯科, 2版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-42865-8.
27. 水上美樹 (共著・編集) : , 最新 歯科衛生士教本 小児歯科, 2版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2021, ISBN 978-4-263-42865-8.
28. 田村文誉 (分担執筆) : , 小学校教育用語辞典, 2版, ミネルヴァ書房, 京都, 2021, ISBN 978-4-623-09079-2.
51. 田村文誉 (分担執筆) : 1, 乳幼児の食べる力の発達支援, 2-4, 公益社団法人東京都歯科医師会, 歯と口の健康からはじめる 食育チャレンジブック, 改訂版, 東京都福祉保健局, 東京, 2021
52. 菊谷 武 (分担執筆) : 2, 健やかな高齢期のための摂食・嚥下機能支援, 30-32, 公益社団法人東京都歯科医師会, 歯と口の健康からはじめる 食育チャレンジブック, 改訂版, 東京都福祉保健局, 東京, 2021

## B. 原著

- 1) Tamura F, Kimoto S, Yamasaki Y, Taguchi A, Tanuma N, Nakajima S, Yamada H(9th) (11 authors): Developmental problems concerning children's oral functions, based on a questionnaire administered to dentists and guardians, ☆©Pediatric Dental Journal, 2020; 30: 167-174, doi: doi.org/10.1016/j.pdj.2020.04.002.

- 2) Furuya H, Kikutani T, Igarashi K, Sagawa K, Yajima Y, Machida R, Tohara T(7th), Takahashi N(8th), Tamura F(9th) (9 authors): Effect of dysphagia rehabilitation in patients receiving enteral nutrition at home nursing care: A retrospective cohort study, ☆◎Journal of Oral Rehabilitation, 2020; 47(8): 977-982, doi: 10.1111/joor.13030.
- 3) Nagashima K, Kikutani T, Miyashita T, Yajima Y, Tamura F: Tongue muscle strength affects posterior pharyngeal wall advancement during swallowing: A cross-sectional study of outpatients with dysphagia, ☆◎Journal of oral rehabilitation, 2021; 48: 169-175, doi: 10.1111/joor.13120. (学位論文)
- 4) Igarashi K, Kikutani T, Tamura F, Yajima Y, Tohara T: Factors predicting the effects of dysphagia rehabilitation on multidimensional functional status in elder outpatients: A prospective cohort study, ☆◎Gerodontology, 2020; 37(3): 271-278, doi: 10.1111/ger.12476.
- 5) Maekawa K, Ikeuchi T, Shinkai S, Hirano H, Ryu M, Tamaki K, Kikutani T(10th) (23 authors): Number of functional teeth more strongly predicts all-cause mortality than number of present teeth in Japanese older adults, ☆◎Geriatr Gerontol Int, 2020; 20(6): 607-614, doi: 10.1111/ggi.13911.
- 6) Watanabe D, Yoshida T, Yokoyama K, Yoshinaka Y, Watanabe Y, Kikutani T: Association between Mixing Ability of Masticatory Functions Measured Using Color-Changing Chewing Gum and Frailty among Japanese Older Adults: The Kyoto-Kameoka Study, ☆◎Int J Environ Res Public Health, 2020; 17(12): 45-55, doi: 10.3390/ijerph17124555.

#### C. 総説・解説

- 1) 田村文誉: 離乳の進め方の目安 調理形態と口腔内の状態. 小児歯誌, 2020; 25(5): 34-43.
- 2) 田村文誉, 白瀬敏臣: 乳幼児の口腔機能の発達と歯の衛生. 日本医師会雑誌, 2020; 149(4): 701-703.
- 3) 田村文誉: 歯科衛生士のリサーチマインド. 日歯衛会誌, 2021; 15(2): 6-13.
- 4) 水上美樹: Down症候群の子ども咀嚼機能の獲得をめざすには. 障歯誌, 2021; 42(1): 1-6.
- 5) 山田裕之, 田村文誉, 菊谷 武: 遅発型のPompe病を発症した小児の構音障害に対してPLPを応用した一例. 障歯誌, 2021; 42(1): 60-65.
- 6) 田村文誉, 加藤 篤, 猪狩和子, 石黒 光, 江草正彦, 尾崎由衛, 町田麗子(12th), 山田裕之(1th) (13 authors): 日本障害者歯科学会会員における過敏症の脱感作法の臨床と教育について. 障歯誌, 2021; 42(1): 73-82.
- 7) 田村文誉, 菊谷武: 小児在宅歯科医療に関する全国実態調査. 障歯誌, 2021; 42(1): 91-97.
- 8) 弘中祥司, 田村文誉, 村上旬平, 内海明美, 江草正彦, 遠藤眞美, 山田裕之(13th) (14 authors): COVID-19感染拡大下あるいはそれに近似した状況下における小児在宅歯科医療に関するアンケート. 障歯誌, 2021; 42(1): 99-109.
- 9) 菊谷 武: 栄養をアウトカムにした歯科医療を!. 日顎咬合会誌, 2020; 40(3): 167-173.

#### D. 報告 (臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等) ・紀要

- 1) 田村文誉: 小児の摂食嚥下機能の発達と障害. PHARM TECH JAPAN, 2020; 36(14): 63-68.
- 2) 田村文誉: ” 口から守る!あなたの健康大切な乳児と母の口の健康”, 毎日新聞医療プレミア. <https://mainichi.jp/premier/health/articles/20201019/med/00m/100/004000c?inb=health>  
2020年10月20日.

- 3) 田村文誉：嚥下障害を持つ子供たちのために尽力 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック口腔リハビリテーション科教授・科長、田村文誉さん、zakzak by 夕刊フジ. <https://www.zakzak.co.jp/lif/news/201024/hea2010240002-n1.html>  
2020年10月24日.
- 4) 田村文誉：臨床駅伝 こんな患者さんが来たら？  
娘の食事がとても遅い。ちゃんと咀嚼できているのか心配。アポロニア21, 2020; 323: 22-26.
- 5) 田村文誉, 高橋 智, 田部絢子, 水上美樹：発達障害など感覚に特性がある子どもの変色の悩み偏食の悩みと解決のヒント. 歯科衛生士, 2020; 526: 47-60.
- 6) 田村文誉, 木本茂成：食えることが少し苦手なお子さんに。「食える機能」を養うのんびり食育講座. 新聞QUINT, 2020; 298: 8.
- 7) 菊谷 武, 田中公美：”臨床駅伝 こんな患者さんが来たら？  
食べられない。口腔内が痛い. アポロニア21, 2021; 325: 18-22.
- 8) 田村文誉：嚥下障害を持つ子供たちのために尽力. 夕刊フジ, 2020; 10月23日号: 8-8.
- 9) 水上美樹：歯科衛生士になるためのオリエンテーション. 歯科衛生士になるためのオリエンテーション, 2021; 18-19.
- 10) 菊谷 武：摂食嚥下支援とは. 月刊福祉, 2020; 12月: 10-16.
- 11) 児玉実穂, 田村文誉：妊娠期に必要な栄養の基礎知識 妊娠期・授乳期の歯科的問題. 臨床栄養別冊 はじめてとりくむ 妊娠期・授乳期の栄養ケア, 2021; 103: 112-112.

## E. 翻訳

特記事項なし

## F. 学術大会発表

- 1) 永島圭悟, 矢島悠里, 五十嵐公美, 田村文誉, 菊谷 武. サルコペニアが嚥下機能に与える影響 - 舌圧、嚥下造影検査所見からの検討 -. 日老医誌, 2020; 57: 81.
- 2) 宮下大志, 永島圭悟, 矢島悠里, 菊谷 武. サルコペニアと関連した嚥下障害が嚥下造影検査による嚥下器官の動態に与える影響. 日本老年歯科医学会第31回学術大会プログラム・抄録集, 2020; 141.
- 3) 鰐原賀子, 高橋賢晃, 西林佳子, 柳井智恵, 田村文誉, 菊谷 武. 認知症を発症した口底癌術後患者において口腔機能管理を継続している一症例. 日本老年歯科医学会第31回学術大会プログラム・抄録集, 2020; 114.
- 4) 高橋賢晃, 佐々木力丸, 鰐原賀子, 元開早絵, 新藤広基, 柴崎育美, 塩原裕一郎, 駒形悠佳, 児玉実穂, 町田麗子, 田村文誉, 菊谷 武. 要介護高齢者に対する口腔移送試験の有用性についての検討. 日本老年歯科医学会第31回学術大会プログラム・抄録集, 2020; 116.
- 5) 尾関麻衣子, 平澤玲子, 富岡孝成, 市川陽子, 有友たかね, 田中祐子, 戸原 雄, 田村文誉, 菊谷 武. 摂食嚥下障害を主訴とする外来患者の口腔機能と栄養状態の関連. 日本老年歯科医学会第31回学術大会プログラム・抄録集, 2020; 106.
- 6) 五十嵐公美. 多職種連携により一部経口摂取が可能となった一例. 日本老年歯科医学会第31回学術大会プログラム・抄録集, 2020; 156.
- 7) 山田裕之, 田村文誉, 町田麗子, 玄景 華, 江草正彦, 猪狩和子, 高井理人, 弘中祥司, 野本たかと. 系統的レビューによる感覚過敏の脱感作法の現状についての検証. 障歯誌, 2020; 41(3): 209.
- 8) 田村文誉, 加藤 篤, 猪狩和子, 石黒光, 江草正彦, 尾崎由衛, 玄景 華, 小坂美樹, 後藤申江, 高井理人, 野本たかと, 弘中祥司, 町田麗子, 山田裕之. 触覚過敏の脱感作法に関する日本障害者歯科学会会員の現状について. 障歯誌, 2020; 41(3): 246.
- 9) 有友たかね, 磯田友子, 横田悠里, 戸原 雄, 田村文誉, 菊谷 武. 歯科恐怖症に対する行動療法の再構築が奏功した成人患者の一例. 障歯誌, 2020; 41(3): 179.

- 10) 佐川敬一郎, 戸原 雄, 田村文誉, 菊谷 武. 味覚障害に起因したフレイルに対して、亜鉛補充療法が奏功した一例. 障歯誌, 2020; 41 (3) : 178.
- 11) 町田麗子, 古屋裕康, 高橋賢晃, 児玉実穂, 元開早絵, 永島圭悟, 塩原裕一郎, 田村文誉, 菊谷 武. COVID-19感染拡大に伴い小児在宅診療患者に対して実施したオンラインによる小児摂食指導. 障歯誌, 2020; 41 (3) : 273.
- 12) 仲澤裕次郎, 西澤加代子, 富岡孝成, 駒形悠佳, 田村文誉, 菊谷 武. COVID-19の感染予防を目的とした訪問診療中断が高齢者施設入所中の患者に与える影響. 障歯誌, 2020; 41(3): 273.
- 13) 佐藤志穂, 田村文誉, 五十嵐公美, 菊谷 武. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い障がい児に対してD to P with D(Doctor to Patient with Doctor)を行った一例. 障歯誌, 2020; 41 (3) : 271.
- 14) 田村文誉. COVID-19感染拡大下における小児在宅歯科医療の課題. 障歯誌, 2020; 41 (3) : 274.
- 15) 元開早絵, 町田麗子, 児玉実穂, 磯田友子, 高橋賢晃, 田村文誉. 18トリソミーに対する摂食指導と摂食機能発達の検討(会議録). 障歯誌, 2020; 41 (3) : 251.
- 16) 島根恭代, 小平裕恵, 桔梗知明, 横田悠里, 中嶋智仁, 小森幸道, 伊奈幹晃, 山崎茂, 倉本弘樹, 赤尾眞理, 小林和弘, 井阪在峰, 田中教順, 端山智弘, 河原 博. 長期間通院している知的能力障害者の口腔衛生指導を実施した1例. 障歯誌, 2020; 41 (3) : 233.
- 17) 五十嵐公美, 菊谷 武, 矢島悠里, 佐川敬一郎, 古屋裕康, 仲澤裕次郎, 尾関麻衣子, 戸原 雄. 在宅がん患者の人生の最終段階における歯科訪問診療の取り組み. 学会誌JSPEN , 2020; 2(1): 931.
- 18) 古屋裕康, 佐川敬一郎, 矢島悠里, 五十嵐公美, 戸原 雄, 田村文誉, 菊谷 武. 当クリニックにおける在宅療養患者に対する摂食支援の実態. 学会誌JSPEN , 2020; 2(1): 954.
- 19) 横田悠里, 佐川敬一郎, 宮下大志, 永島圭悟, 菊谷 武. 摂食嚥下障害患者におけるサルコペニアとリハビリテーション効果の検討. 第7回日本サルコペニア・フレイル学術大会プログラム・抄録集, 2020; 11(4): 176.
- 20) 高島良代, 新藤久美, 南 久美, 西脇恵子. 舌接触補助床 (PAP)の使用により疲労感が減少した1症例. 言語聴覚研究, 2020; 17: 231.
- 21) 南 久美, 高島良代, 新藤久美, 西脇恵子. 舌接触補助床の適応があった口腔がん術後の構音障害の2症例について. 言語聴覚研究, 2020; 17: 231.
- 22) 新藤久美, 高島良代, 南 久美, 西脇恵子. 鼻咽腔閉鎖機能不全の児に対して他院より依頼を受けPLPを作成した1例. 言語聴覚研究, 2020; 17: 230.
- 23) 古屋裕康, 矢島悠里, 菊谷 武. 在宅療養中の経管栄養患者に対する経口摂取再開への取り組み. 日本在宅医療連合学会大会プログラム・講演抄録集, 2020; 2: 196.

## G. 講演

### 1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 田村文誉: 小児在宅歯科医療の現場では, 第2回日本在宅医療連合学会大会, シンポジウム, オンライン (2020年6月27日).
- 2) 戸原 雄: これでわかる! ミールラウンド, 日本老年歯科医学会, オンラインLive研修会, 東京 (2020年7月31日).
- 3) 菊谷 武: とろみ自動調理器導入のメリット, 第26回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 講演, 愛知県 (2020年9月13日).
- 4) 菊谷 武: 食べるが繋がるオーラルマネジメント, 第26回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, スポンサーセミナー, 名古屋 (2020年9月12日~13日).
- 5) 菊谷 武: 在宅歯科医療・認知証・食支援・フレイル対策, 第73回九州歯科医学大会in熊本, 講演, 熊本県 (2020年10月17日).
- 6) 田村文誉: ダウン症のある乳幼児の摂食嚥下機能の発達支援, 第2回日本ダウン症学会学術集会, シンポジウム, オンライン (2020年11月1日).
- 7) 戸原 雄: 小児の口腔の形態・機能の発達, 第31回日本老年歯科学会学術大会, 研修会, 東京 (2020年11月8日).
- 8) 田村文誉: 障害児の口腔機能発達における多職種連携, 第37回日本障害者歯科学会総会および学術大会, シンポジウム座長, オンライン (2020年11月14日).

- 9) 菊谷 武：地域連携における在宅食支援，第44回日本嚥下医学会総会，講演，オンライン（2021年3月5～26日）。
- 10) 田村文誉：2021高齢口腔醫學の核心的困難な議題，中華民国老年口腔医学会-2021，講演，オンライン（2021年3月14日）。

## 2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 田村文誉：小児の摂食嚥下機能の発達と障害，第1回小児製剤研究会，オンライン（2020年2月5日）。
- 2) 田村文誉：子どもの口腔機能と摂食嚥下障害，東京情報大学，オンライン（2020年5月29日）。
- 3) 田村文誉：子どもの発達を理解した支援と多職種連携，東京情報大学，オンライン（2020年5月29日）。
- 4) 菊谷 武：口の終い方-8020の先に見えてきたもの-，鹿児島県日本歯科大学校友会総会・歯学研修会，鹿児島（2020年7月11日）。
- 5) 田村文誉：ダウン症児への摂食指導，発達協会，オンライン（2020年8月18日）。
- 6) 戸原 雄：Zoomの使用方法について，小金井医師会研修会，東京（2020年9月1日）。
- 7) 戸原 雄：高齢者の摂食嚥下機能支援，東京都西多摩保健所令和2年度摂食嚥下機能支援研修会，東京（2020年10月8日）。
- 8) 田村文誉：子どもの食べる機能の発達を支援するために，広島市歯科医師会，オンライン（44133）。
- 9) 戸原 雄：高齢者の嚥下を口腔ケア，武蔵野市寄付講座，東京（2020年10月30日）。
- 10) 田村文誉：在宅で療養している小児の現状と求められる歯科的対応，山形県歯科医師会，オンライン（2020年11月7日）。
- 11) 田村文誉：乳幼児期の口腔発達について ～安全に食べる・食べさせるために，令和2年度「こどもの嚥下研修会」埼玉県本庄保健所主催，本庄市（2020年11月9日）。
- 12) 田村文誉：小児在宅歯科医療を途切らせてはいけない 2020年春・小児在宅歯科医療研究会メンバーの想い，令和2年度 第2回多摩小児在宅歯科医療連携ネット（たましよしネット） オンラインセミナー，オンライン（2020年11月19日）。
- 13) 戸原 雄：高齢者の摂食嚥下機能支援，町田市歯科医師会摂食嚥下研修会，東京（2020年9月10日，10月10日，11月14日）。
- 14) 水上美樹：摂食嚥下訓練、問題解決過程の実践，令和2年 日本歯科衛生士会認定 歯科衛生士セミナー，東京（2021年1月9日）。
- 15) 田中祐子，水上美樹，柴田由美，木村有子：摂食嚥下訓練，公益社団法人日本歯科衛生士会認定歯科衛生士セミナー 摂食嚥下リハビリテーションコース，東京（2021年1月9日～2月20日）。
- 16) 田中祐子，水上美樹，佐藤陽子，柴田享子：問題解決過程の実践，公益社団法人日本歯科衛生士会認定歯科衛生士セミナー 摂食嚥下リハビリテーションコース，東京（2021年1月9日～2月20日）。
- 17) 有友たかね：歯科衛生士に学ぶ在宅での口腔ケア，神奈川県医師会 在宅医療トレーニングセンター，神奈川県（2021年1月27日）。
- 18) 有友たかね：認知症への口腔ケア，公益社団法人船橋歯科医師会令和元年度口腔保健支援事業口腔ケア実技講習会，船橋市（2021年2月26日）。

## H. その他の出版物

記載事項なし